

(R8.6.16変更後)

三鷹市障がい者地域自立支援協議会委員名簿(グループ分け)

(第8期)

グループ	No.	氏名	所 属	専門部会
A	1	岡本 博照	杏林大学 保健学部 健康福祉学科	—
	2	加藤 亮一	一時保護事業者 特定非営利活動法人 三鷹はなの会	生活支援部会
	3	小熊 真樹子	一般社団法人 発達障がいファミリーサポート Marble	生活支援部会
	4	中野 弘子	三鷹市心身障害者(児)親の会	生活支援部会
	5	大澤 里実	東京都多摩府中保健所	相談支援部会
	6	福原 理絵	身体障がい者当事者(視覚)	当事者部会
B	7	瀧澤 勤	地域活動支援センター まちかど 特定非営利活動法人みとか街かど自立センター	生活支援部会 当事者部会
	8	宮尾 絵里子	放課後等デイサービス事業者 放課後等デイサービスまどか	生活支援部会
	9	渡辺 雅令	三鷹市医師会	生活支援部会
	10	遠藤 威俊	障がい者自立支援センター ゆー・あい 社会福祉法人 三鷹授恵会	相談支援部会 当事者部会
	11	鶴田 明子	相談支援事業者 合同会社じゆうと	相談支援部会
	12	芳賀 景子	身体障がい者当事者(聴覚)	当事者部会
C	13	大野 通子	精神障がい者サービス事業者 社会福祉法人 巣立ち会	相談支援部会
	14	中野 昭精	グループホーム事業者 社会福祉法人 おおぞら会	生活支援部会
	15	土屋 秀雄	精神障がい者家族会 あおき会	生活支援部会
	16	田中 潔	三鷹市民生・児童委員協議会	生活支援部会
	17	小木曾 淳	知的障がい者サービス事業者 社会福祉法人 にじの会	就労支援部会
	18	平松 百花	知的障がい当事者	当事者部会
D	19	海老原 恵理子	三鷹市障がい者就労支援センターかけはし 特定非営利活動法人 障がい者ワーククラブみとか	就労支援部会
	20	秋丸 和俊	公募委員	就労支援部会
	21	山崎 智世	府中けやきの森学園	就労支援部会
	22	新木 香	三鷹公共職業安定所	就労支援部会
	23	渡邊 幸治	三鷹商工会	就労支援部会
	24	真坂 一穂	社会福祉法人 三鷹市社会福祉協議会	相談支援部会
	25	赤岡 かおる	精神障がい当事者	当事者部会

※当日の出欠状況により、グループが変更となる場合があります。

席 次 表

スクリーン

令和8年6月16日(火)午後6時30分～
教育センター3階大研修室

研修生	●●岡本 加藤 博亮 一 博照 一 委員 委員		●小 熊 真樹子 委員		●●瀧澤 宮尾 勤 絵 里子 委員 委員	
	●福 原 理 絵 委員		●大 澤 里 実 委員		●遠 藤 威 俊 委員	
		グループ A		グループ B		
傍聴席	●●大土 野屋 通秀 雄 委員 委員		●田 中 潔 委員		●●海老原 秋丸 和俊 恵理子 委員 委員	
	●小 木 曾 淳 委員		●●中野 平松 昭百 精花 委員 委員		●渡 邊 幸 治 委員	
		グループ C		グループ D		
事務局						

事業所・関係機関等の紹介

(参考資料3)

名簿番号	名称	活動内容
7	三鷹市心身障害者(児)親の会	心身に障がいのあるお子さんを育てる親が集まり、生活や将来に関する情報交換や交流を行っています。
8	精神障がい者家族会 あおき会	精神障がい者の家族会です。親だけでなく兄弟姉妹、回復途上の当事者で構成され、毎月例会を開催しています。ホンの情報交換で支え合い、専門家を招いての勉強会、リクリエーション等外出プログラムで交流を深めています。課題は会員・当事者の高齢化です。
9	一般社団法人 発達障がいファミリーサポート Marble	発達障がいのあるお子さんを育てる親が、同じような悩みを持つ保護者からの相談支援を行っています。
10	社会福祉法人 にじの会	知的障がいのある方が住み慣れた地域の中で生活し、働くことができるよう、グループホーム、入所施設、生活介護事業、就労支援事業を行っています。
11	社会福祉法人 巣立ち会	精神障がいのある方とそのご家族、地域の方々とともに、誰もが安心して地域で生活していくことを目指し、日中活動の場(就労支援、生活支援)グループホーム、短期入所、相談支援、自立生活援助、居宅介護など様々な事業を行っています。
12	社会福祉法人 おおぞら会	主に知的障がいのある方が地域の中でいきいきと安心して暮らし、自分らしく働くことができるよう、生活介護事業、就労支援、グループホーム、移動支援を行っています。

名簿番号	名称	活動内容
13	三鷹市地域活動支援センター まちかど (特定非営利活動法人 みたか 街かど自立センター)	障がいのある方が地域で自分らしく生活できるよう、障がい当事者が中心とな って、相談支援、地域生活訓練、交流事業を行っています。
14	三鷹市障がい者自立支援センタ ー ゆー・あい (社会福祉法人 三鷹授恵会)	主に精神障がいのある方が安心して自分らしく暮らせるよう、日常生活や社会 生活の支援、相談業務を行っています。
15	特定非営利活動法人 三鷹はなの会	障がいのある方が住み慣れた地域でその人らしく輝けるよう、生活介護事業、 相談支援事業、グループホーム、一時保護事業(市受託事業)、ぴゅあネット事業 (星と風のカフェ・市受託事業)を行っています。
16	放課後等デイサービス まどか	療育の必要があるお子さんが放課後や、学校休業日(長期休暇等)に通うこと ができ、個別療育、集団療育、専門的な訓練を行っています。
17	三鷹市障がい者就労支援センタ ー (特定非営利活動法人 障がい 者ワーククラブみたか)	障がいのある方が社会参加できるよう、就職相談、職場開拓、職場定着支援を 行っています。
18	合同会社 じゅうと	障がいのある方が適切なサービスを利用できるよう、計画相談、特定相談支援 を行っています。

名簿番号	名称	活動内容
19	府中けやきの森学園	肢体不自由、知的障がいのあるお子さんが通う特別支援学校です。
20	三鷹市公共職業安定所	仕事を探している人や求人をしている事業主に対して様々なサービスを行っています。 障がいのある方のための専門の係があり、職業相談や紹介を行っています。
21	三鷹市医師会	三鷹市内の病院や診療所の医師が所属する地域団体です。
22	三鷹商工会	地域経済の発展と中小企業の育成を目的として設置された経済団体です。 障がいのある方の雇用促進や就労支援に向けて、企業に向けて雇用促進の啓発や情報提供を行っています。
23	三鷹市民生・児童委員協議会	市内で活動する民生委員・児童委員によって組織される団体です。 民生委員・児童委員は市や関係機関と連携・協力しながら、地域の中で高齢者、障がい者、子どもや子育て家庭のサポートを行っています。
24	社会福祉法人 三鷹市社会福祉協議会	地域住民や福祉団体と協力しながら地域福祉の向上を目指して活動している民間の社会福祉法人です。 障がいのある方が住み慣れたまちで安心して暮らせるために、相談事業、福祉サービスの利用援助等を行っています。
25	東京都多摩府中保健所	武蔵野市・調布市・府中市・小金井市・狛江市・三鷹市の6市を管轄する東京都の広域的な保健機関です。

第1回タイムスケジュール

(参考資料4)

時 間	内 容
18:30	開会
18:30	次第1 市長あいさつ（5分）
18:35	次第2 委員自己紹介（20分）
18:55	次第3 会長・副会長の選任（5分）
19:00	事務連絡（5分）
19:05	次第4 報告事項（15分） （1）自立支援協議会について（5分） （2）令和8年度主要事業の紹介（5分） （3）質疑応答（5分）
19:20	次第5 第四期三鷹市障がい者（児）計画について（20分） （1）計画について（5分） （2）統計と実態調査からみた三鷹市の現状について（15分）
19:40	次第6 協議事項（40分） 地域課題の共有・協議について （1）相談支援部会からの発表（10分） （2）意見交換（20分） （3）全体での意見交換・質疑応答（10分）
20:20	次第7 その他（10分） （1）各部会での打ち合わせ（5分） （2）その他（5分）
20:30	閉会

三鷹市障がい者地域自立支援協議会への意見シート

各議題について言い残したことや、協議会そのものについてのご意見など、なんでもご記入ください。

お名前：

【 】について

意見記入欄

【 】について

意見記入欄

【 】について

意見記入欄

【	】について
意見記入欄	

【	】について
意見記入欄	

ありがとうございました。メールやファクスでご提出ください。

【提出期限】令和8年6月23日（火）

【提出先】三鷹市健康福祉部障がい者支援課障がい者支援係

メール　：shien@city.mitaka.lg.jp

ファクス：0422-47-9577

専門部会 報告書

(参考資料6)

専門部会名	相談支部会企画会 (令和8年3月25日開催)	出席者 (敬称略)	(委員)大野、鶴田、岡田、大澤、真坂 (市・事務局)香川、岡、池田、川上 (書記)真坂
-------	---------------------------	--------------	---

議題
1. 令和8年度 第1回 部会発表について 2. 令和8年度部会の取り組みについて 3. 令和8年度 部会運営スケジュールについて 4. その他
内容
はじめに、香川課長の異動について 後任の岡氏の紹介。 1. 令和8年度の部会発表について 鶴田さん、大野さん、大澤さんが事例検討で把握した課題について整理とりまとめされたもの、 相談支援事業所連絡会で地域課題について検討した内容をまとめた資料を報告資料として提出する。 グループワークのテーマ ・情報の集め方 ・どんな形で情報があると受け取りやすいのか ・それぞれが持っている社会資源の情報をどういう形で共有できそうか。 2. 令和8年度部会の取り組みについて 事例検討会を重ねる中で課題の整理ができたためその課題について優先順位を決めて取り組むこととする。事例検討会 は行わず、委員で社会資源について検討する。 検討、整理した内容を事例検討に参加してくださった方々にフィードバックできるとよい。 次期任期の3年間をかけて以下の取り組みをおこなう テーマ「社会資源の見える化」 1年目 部会で社会資源について検討、確認 2年目、3年目 全体での共有、次期計画につなげられるものがあるのか検討 令和8年度の具体的な取り組み 高齢、障がい、子ども・教育の3分野に分けてヒアリングする。 各分野の参加者予定 高齢:服部氏(西部包括)、水谷氏(連雀包括) 障がい:大野氏(巢立ち会)、土岐氏(などわど)、小川氏? 子ども・教育:放課後デイサービス事業所からどなたか、教育委員会からどなたか。 3. ① 各分野に何を聞きたいか整理 ②～④ 各分野のヒアリング ⑤ まとめ 年5回の開催予定 次回の部会について 令和8年5月22日 10:00 @2中研 4. その他 事例検討会からの課題を整理した資料を企画会に参加してくださった方々に送付する。 岡田さん、大野さんが今期で退任。
次回の議題
1 令和8年度部会の取り組みについて(確認)

■2026（令和 8）年 2/5 三鷹市自立支援協議会相談支援部会事例検討会から得た地域課題のまとめ

問題点（現状と理想のギャップ（障害）：ネガティブな事象）と課題（それを解決するための具体的な取り組み（行動目標）：ポジティブな表現）について

1. 問題点：世代をまたいでの情報共有システムがない？

課題：個人情報の取り扱い。コアメンバーとそれ以外の取り扱いの違い（ご本人の立場にたつての配慮）

2. 問題点：地域に障害児を受け入れることができるショートステイ先がない？

課題：現状の社会資源の確認（ピアえきまえ、みちふの森、ハートポートこもれび、朝陽学園などの特徴を知る）

3. 問題点：医療拒否の人を医療につなげることができない？

課題：現状の社会資源の確認（地域包括支援センター、M.crew 地域ネットワーク事業などの特徴を知る）

4. 問題点：介護保険の実態を障害福祉の人は知らない。障害福祉の制度を高年齢分野の人は知らない。

課題：現状の社会資源の確認（事業や制度を知るだけでなく、その実態や運用も知る）

5. 問題点：福祉と学校との連携窓口が不明。

課題：学校と福祉が連携することのメリットを学校にも知ってもらう。

6. 問題点：多世代多問題のマネジメントが大変。マンパワー不足や業務の煩雑さで継続も困難。誰が先導し取りまとめを行うのか？

課題：重層的支援体制整備事業（「複雑化、複合化した課題」や、「制度の狭間にあるニーズ」に対し、市町村が中心となって包括的に支援する体制を構築する事業）のしくみを使いこなす。

7. 問題点：障害分野では、高年齢分野での地域包括のような後方支援をする機関がない？

基幹相談は市役所に 1 か所でマンパワー不足ではないか？

課題：地域包括ケア会議（地域全体で包括的な支援体制を構築するための会議）的なものを定期的に行うことができるしくみ

8. 問題点：精神科の訪問診療、認知症診断での自立支援医療などの資源の周知がされていない。

課題：現状の社会資源の確認（医療、福祉の制度についてのアップデート）

9. 問題点：介護と育児によるストレスを吐き出すところがない。

課題：現状の社会資源の確認（社協：ほのぼのネット活動、介護のための介護なんでも相談室、三鷹市地域ケア推進係：地域ケアネットワーク、地域包括支援センターなど）。

10. 問題点：JSK 相談支援部会の事例検討会を通して、つながることはできたけれど継続しない（担当者の異動などで）。

課題：多職種連携が継続してできるしくみづくり。

以上